

明治大学図書館紀要「図書の譜」投稿規定

2016年7月20日制定

2017年12月5日改訂

2018年8月3日改訂

紀要編集部会

1 刊行の趣旨

明治大学図書館及び大学図書館全般に関して、主に明治大学教職員等の調査・研究活動の成果を広く公開するとともに、学内外を問わず図書館関係者から投稿を受入れ、明治大学図書館による活動の充実と改善に資することを目的として、紀要「図書の譜」を年1回刊行する。

2 投稿資格

- ・明治大学教職員及び大学院生
- ・大学図書館関係者

ただし、明治大学図書館紀要編集部会（以下「編集部会」という。）から依頼した場合は、この限りでない。

3 投稿原稿の種別

- ・研究論文（査読あり）
- ・研究ノート
- ・報告
- ・書評
- ・エッセイ

4 テーマ

- ・図書館情報学関連
- ・大学図書館の業務報告、調査報告
- ・明治大学図書館の蔵書に関すること
- ・図書に関すること
- ・書誌調査
- ・「特集」に関すること
- ・その他大学図書館に関すること

5 執筆要項

(1) 原稿の形式

- ・原則として、Word形式またはプレーンテキスト形式とする。
- ・図、表、写真等は、Excel, PDF, JPEG, PNG, TIFFのいずれかの形式とする。
ただし、刷り上がりはモノクロームとなるため、色による表示区別には留意すること。
- ・縦書き組版を行う場合は、原稿提出時にその旨を指定する。

- ・原稿の文字数（本文）は、原則として2,000字から6,000字程度。研究論文については、12,000字以内。この範囲をはずれる場合は編集事務局と相談のこと。原稿量が多い場合は、分割掲載することがある。

- ・原稿、記録媒体は返却しない。

(2) 原稿の記述順序

- ・原稿は、上記3の種別を明記した上で、次の順序で記述する。
 - 1) 標題
 - 2) 執筆者名
 - 3) 本文
 - 4) 注記・引用文献
 - 5) 参考文献
- ・注記は脚注または本文の末尾にまとめる。
- ・研究論文は、標題と執筆者名の間に、要約（400字以内）とキーワード（3個以上）を記述する。

(3) その他

- ・図やイラスト、写真などの掲載に際して著作権・肖像権に関する処理が必要な場合は、執筆者自身が行うこととする。
- ・体裁等の都合により、原稿の表記について変更を求める場合がある。

6 原稿の採否

原稿の採否は、編集部会で決定する。採否に関する問合せには応じない。

(1) 採用の基準

原稿の種別に関わらず、以下の場合には不採用とする。また、研究論文に関しては、査読を行う。査読は別に定める査読要領により行う。

- ・原稿が紀要刊行の趣旨から逸脱している場合。
- ・原稿の内容が掲載の水準に達していない場合。
- ・二重投稿の場合。
- ・その他編集部会が掲載に不都合があると判断する場合。

(2) 原稿の改稿

編集部会から1回に限りコメントを付して原稿の改稿を要請する場合がある。改稿後、コメントが反映されていないと判断された場合は、不採用とする。

7 校正

著者校正は、原則として初校の1回とする。著者校正時の大幅な変更は認められない。

8 掲載記事の公開

本誌に掲載した記事は、明治大学学術成果リポジトリに収載し、オープンアクセス論文として公開することを原則とする。何らかの理由により公開を希望しない場合は、原稿投稿前に編集事務局に申し出ること。

9 その他

紀要刊行後、謝礼として掲載誌5冊を著者に進呈する。

以上